

## 【第16回】尼崎市新型コロナウイルス感染症対策本部員会議 議事録

日 時：令和2年11月16日（月）17時30分～18時00分

場 所：web方式による会議

### 1 最近の感染者数の増加を踏まえた市内の発生状況について

#### (1) 新型コロナウイルス感染症の市内発生状況について（資料1）

市長：今月に入ってから感染者数が増加し、第3波の可能性が高いと言われており、保健所、衛生研究所などは大変忙しい状況となっている。先日、庁内の臨時応援体制に関する会議を開催したところであるが、状況を踏まえた対応を取っていきたいと考えているので、そういったことを共有したいと思う。では、事務局より、新型コロナウイルス感染症の市内発生状況について説明をお願いします。

事務局：（「資料1 本市における感染状況の分析について」及び

「資料1-参考資料 陽性者数の推移」の説明）

市長：「資料1-参考資料」のグラフを見ても分かるように、第1波と第2波については緊急事態宣言等の取組みもあり、間隔が空いているが、第2波と第3波については間髪入れずに急増し右肩上がりとなっている。また、感染者の傾向としては、年代がバラついてきている一方、これまでどおり、会食歴のある方の感染が確認されているところである。今後、当面の対策として夜の街を取り締まるというよりは、全般的に with コロナの生活様式を取り入れて徹底していくことだと思っている。

#### (2) 相談、診療、検査体制の変更について（資料2）

事務局：（「新型コロナウイルスの感染に係る相談、診療、検査体制の変更について」の説明）

市長：保健所を経由せずに病院へ行く方が増えることで、検査が身近になる分、捕捉する患者数が増え、既に保健所と衛生研究所の体制が逼迫している状況であるが、これについては体制を整えていかないといけない。

(3) 県対処方針の主な変更点について (資料3)

**事務局**：(「兵庫県第29回対策本部会議(11月11日開催)の要点」の説明)

**市長**：兵庫県としては、現在の状況を受け病床数の拡大に動いていくということであるが、現状、病床数が逼迫しているところまではいってないため、先回りして対応していくということである。第3波であるが、重症者が増えているというわけではなく、第2波に続き、ほとんどの方が軽症だということで、兵庫県は自宅待機にさせないということを徹底している。今後、新規感染者には高齢者の割合が増える可能性もあり、予断を許さない状況のため、しっかりとデータ分析をしていかなければならない。

(4) 本市の取組みについて (資料4)

**事務局**：「新型コロナウイルス感染症に係る尼崎市の取組状況」については、変更点を確認いただきたい。なお、P10の「11 広報・啓発活動」についてであるが、危機管理安全局として、感染者の急増を踏まえ、第2波に準じた広報車による巡回広報を予定しており、総合政策局(地域振興センター)、経済環境局(環境部)、消防局にもご協力をお願いしたいと考えている。

**市長**：第3波と言っても、現時点で特段、対応を急激に変更することはない。なお、参考資料1『新型コロナウイルス感染症について～「正しく恐れる」ための基礎知識と事例集～』については最新の事例を加え改定し、第2版として作成している。内容としては、会食時に濃厚接触者に特定されるリスクや、注意喚起や行き過ぎた心配に関してなど、分かりやすく記載されている。市民と接する職員は特にこういうことをよく勉強し、市民の方の不安を和らげたり、適切な対応を取れるよう、よろしく願います。

**総合政策局長**：新型コロナウイルス感染症対策室に当局からも兼職で職員を派遣しているが、休暇を十分取れていないと聞いている。保健所の体制は大丈夫なのかという懸念があるが、応援が必要であれば教えてほしい。

**医務監**：先週から、陽性者が10人以上となり、疫学チームも2チームへと増やしたが業務が回らない状況である。今後3チームへと増やすことも検討している。たとえば、高砂市の

病院まで患者を搬送することもあり、1回搬送に出てしまうとなかなか戻ってこれず、時間を要するため、搬送する職員について庁内でご協力いただけたらと思う。

**市長**：これだけ患者数が増えると体制の強化が必要であると思う。色々な部局で応援が必要となっており、今でも流動的に対応してもらっているなかで恐縮であるが、健康福祉局も含めて、皆で協力してやっていかなければならない。

## 2 その他

**市長**：会食歴がある方が感染者の中には多いと感じている。当然、一定感染者が発生することは想定するなかで地域経済を回していこうとしているわけだが、これから忘年会シーズンでもあるし、お酒が過ぎてマスクを外し大声で話すことなどがないように、With コロナの生活様式を改めて徹底することを繰り返し粘り強く伝えていき、店舗にも利用者にも意識も持ってもらえたらと思う。

会食に関しては人数が多いときは感染対策を徹底するか、もしくは少人数・短時間で楽しむなど、私たちが呼び掛けている内容を私たち自身でも実践していくことについてご協力をお願いします。

対策に変更を必要とする状況になれば迅速に対策本部員会議を開きたいと思うが、まずは皆様ご自身の体調に気を付けて頑張ってくださいと思う。それでは、以上をもって本日の会議を終了とする。

以 上